発達障害相談事業 ・ 2018年の概況

電話による発達障害相談および大学外教育・医療機関における発達障害相談

1．実　施　回　数　　（ 電 話 相 談 の み ）

電　話　受　付　：　149　回

（2016年度より、乳幼児期から学齢期までを中心・対象とすることとした ）

第 1 期　：　平成 30年 1月 4日　～　3月16日　37　回

第 2 期　：　平成 30年 4月 9日　～　7月20日　56　回

第 3 期　：　平成 30年 9月10日　～　12月21日　56　回

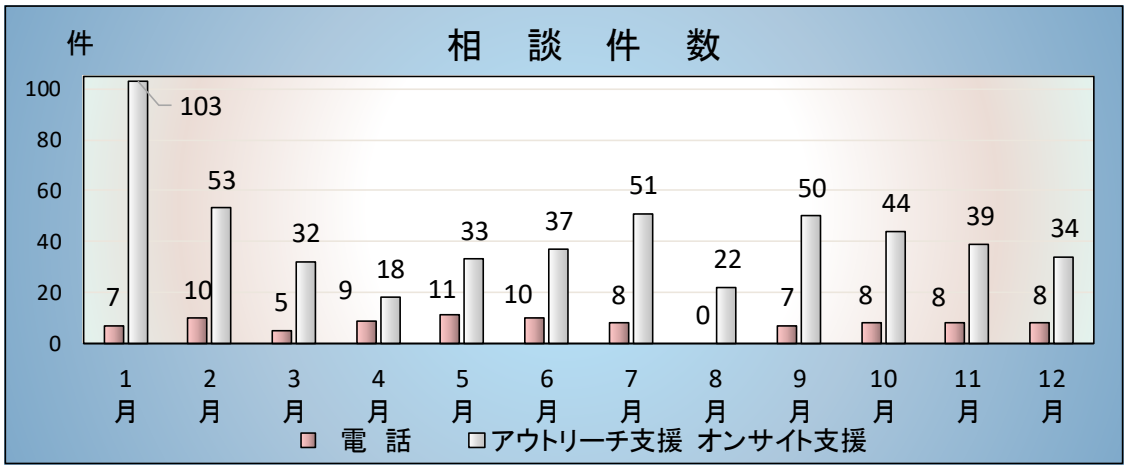
2．相 談 件 数 （ 電話相談 ＋ アウトリーチ支援オンサイト支援 ）のべ607件（図１）

《 相　談　の　べ　件　数 》

（単位 ： 件 ）

のべ件数	電 話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
第 1 期 1月～ 3月	22	188	210
第 2 期 4月～ 8月	38	161	199
第 3 期 9月～ 12月	31	167	198
計	91	516	607

≪ 電 話 ・ アウトリーチ支援 オンサイト支援 月 別 相 談 件 数 ≫



（ 図 1 ）

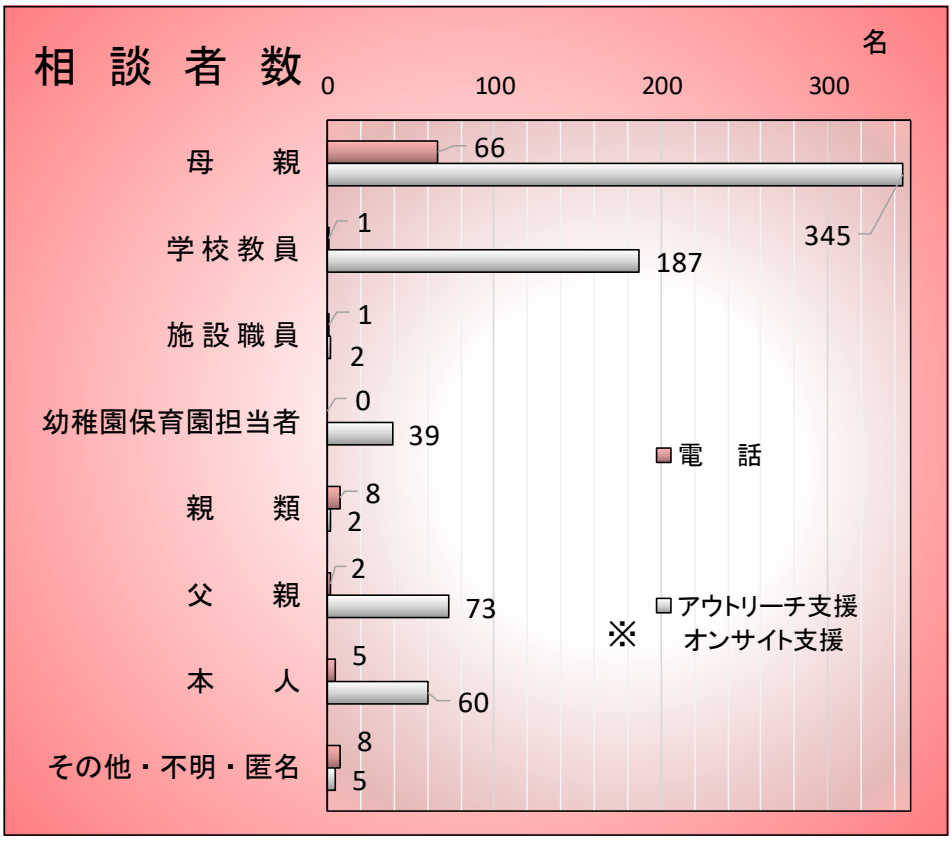
３．相談者および相談の主訴分類

1）相談者の分類　（図２）

（単位：件）

相談者の分類	電話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
母親	66	345	411
学校教員	1	187	188
施設職員	1	2	3
幼稚園保育園担当者	0	39	39
親類	8	2	10
父親	2	73	75
本人	5	60	65
その他・不明・匿名	8	5	13
計	91	※ 713	804

※ 複数の相談者が同席していた場合、すべてをカウントした。
713の内訳は、相談件数 516 + 同席者のべ人数 197 である。



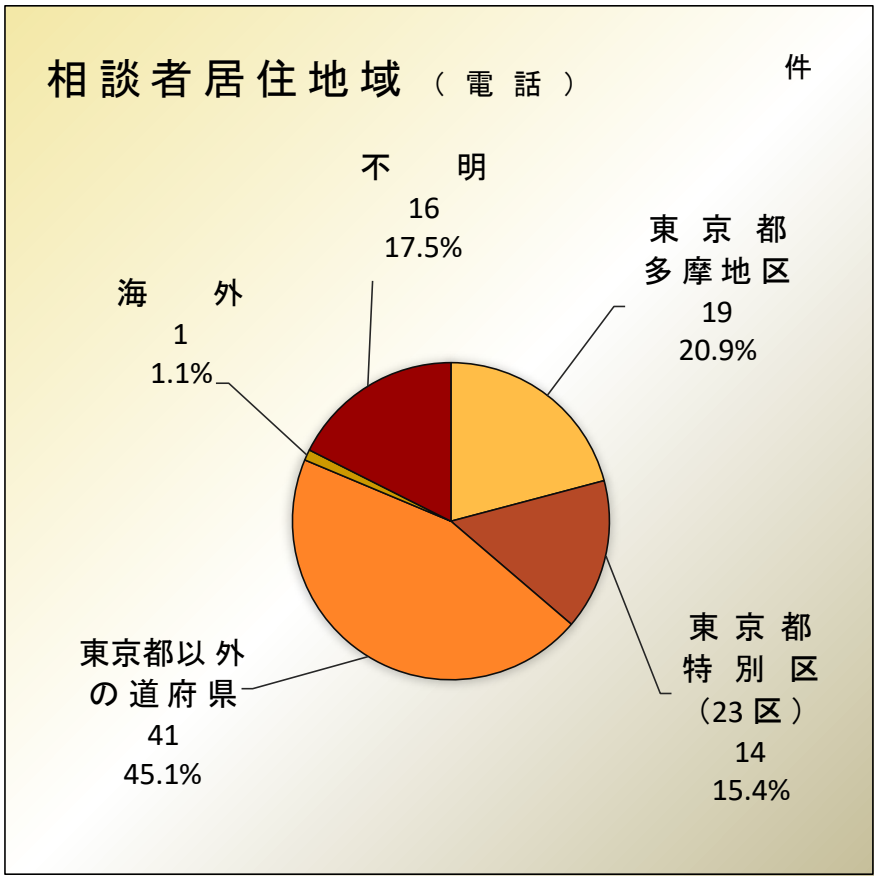
相談者の分類　（図２）

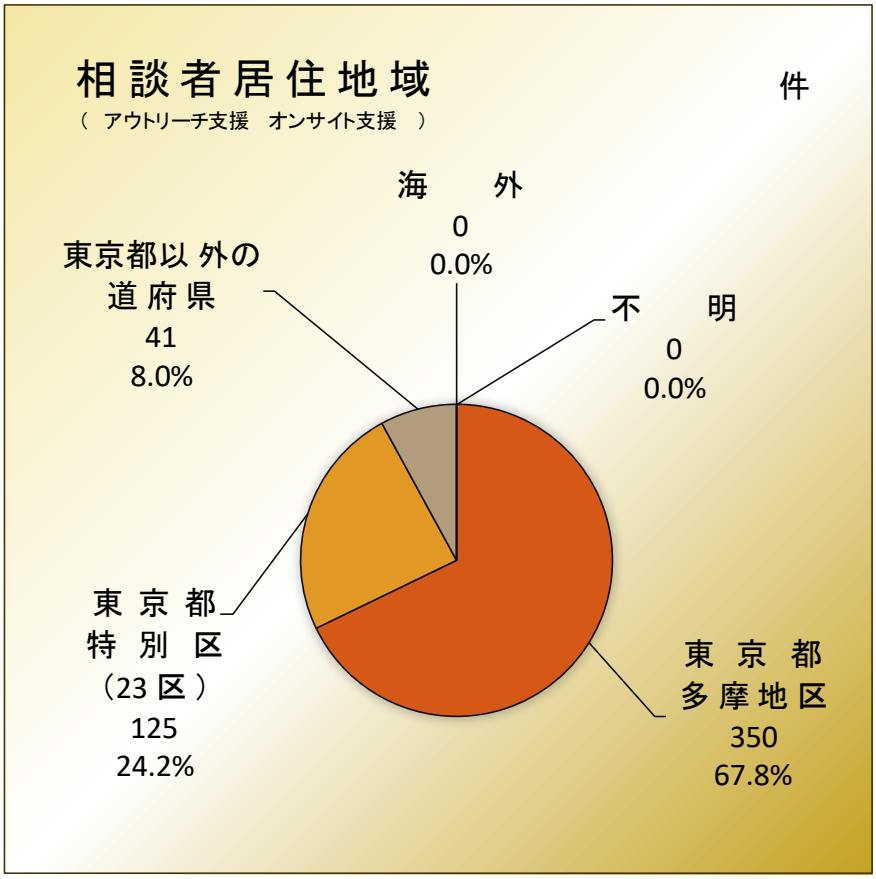
※ 複数の相談者が同席していた場合、すべてをカウントした。

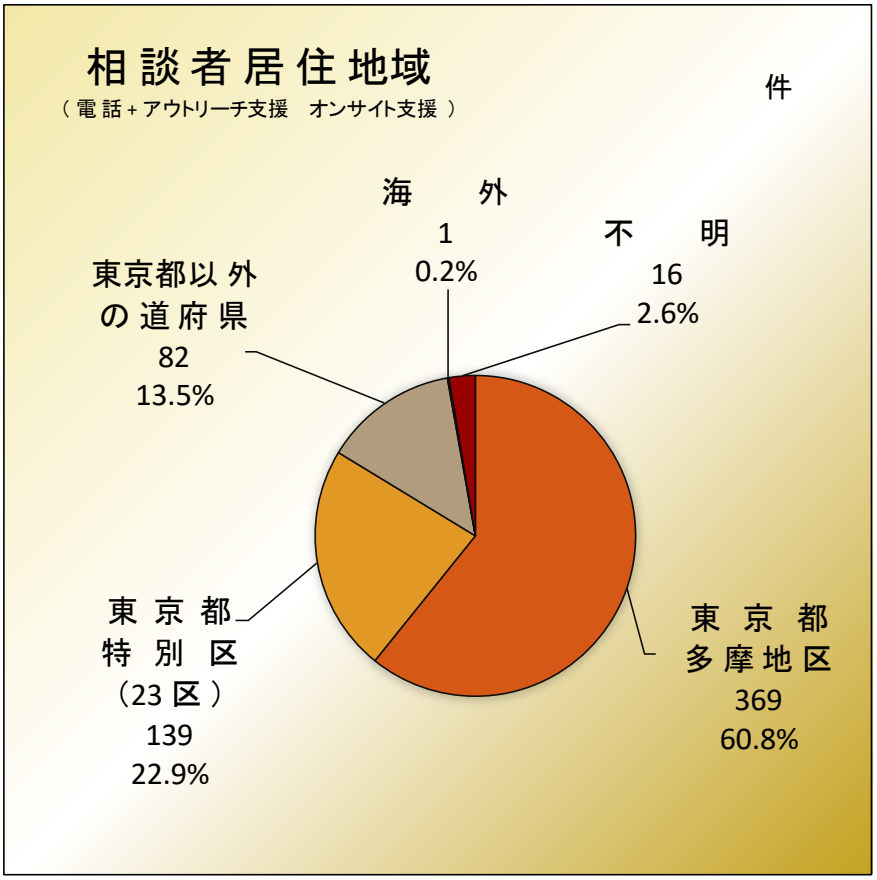
2） 相 談 者 の 居 住 地 域 （図 3）

（ 単位 ： 件 ）

居 住 地 域	電 話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
東 京 都 多 摩 地 区	19	350	369
東 京 都 特 別 区（23 区）	14	125	139
東 京 都 以 外 の 道 府 県	41	41	82
海 外	1	0	1
不 明	16	0	16
計	91	516	607



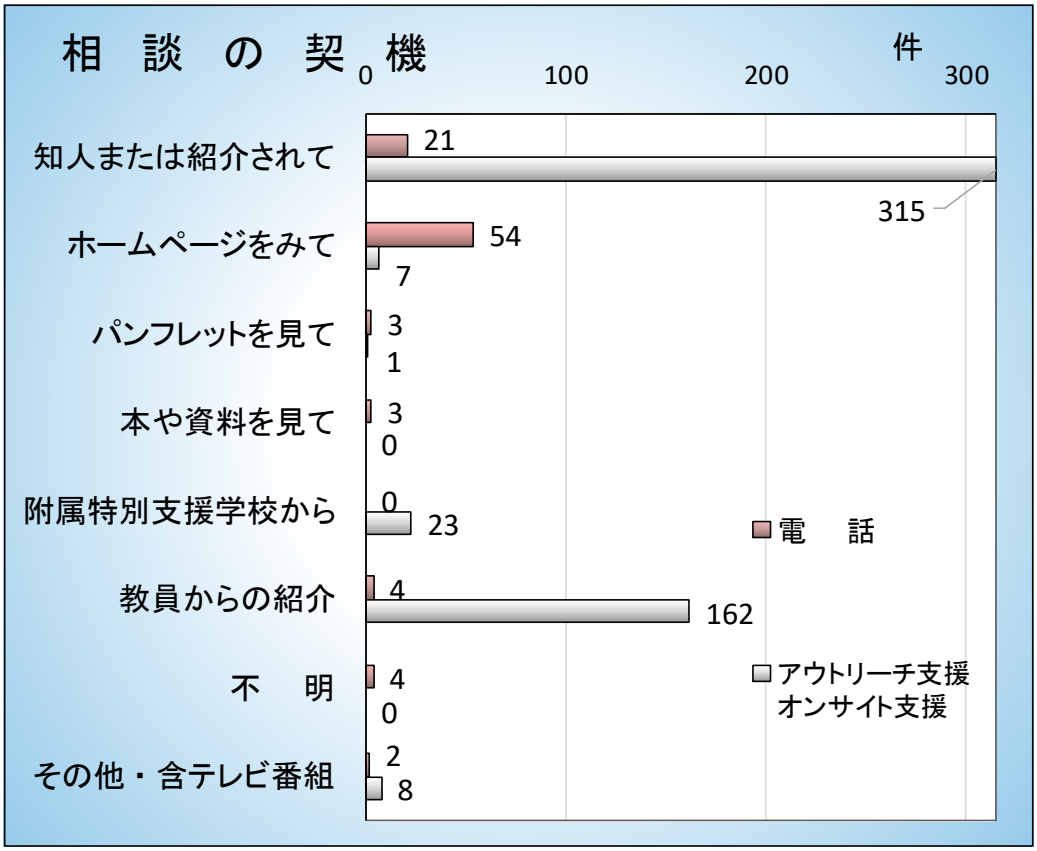

相談者居住地域
（ アウトリーチ支援　オンサイト支援 ）
件
海　外
0
0.0%
不　明
0
0.0%
東京都以外の
道府県
41
8.0%
東京都
特別区
（23区）
125
24.2%
東京都
多摩地区
350
67.8%


相談者居住地域
（電話＋アウトリーチ支援　オンサイト支援 ）
件
海　外
1
0.2%
不　明
16
2.6%
東京都以外
の道府県
82
13.5%
東京都
特別区
（23区）
139
22.9%
東京都
多摩地区
369
60.8%

相談者の居住地域（図3）

3） 相 談 の 契 機　　（ 図４　607 件 ）

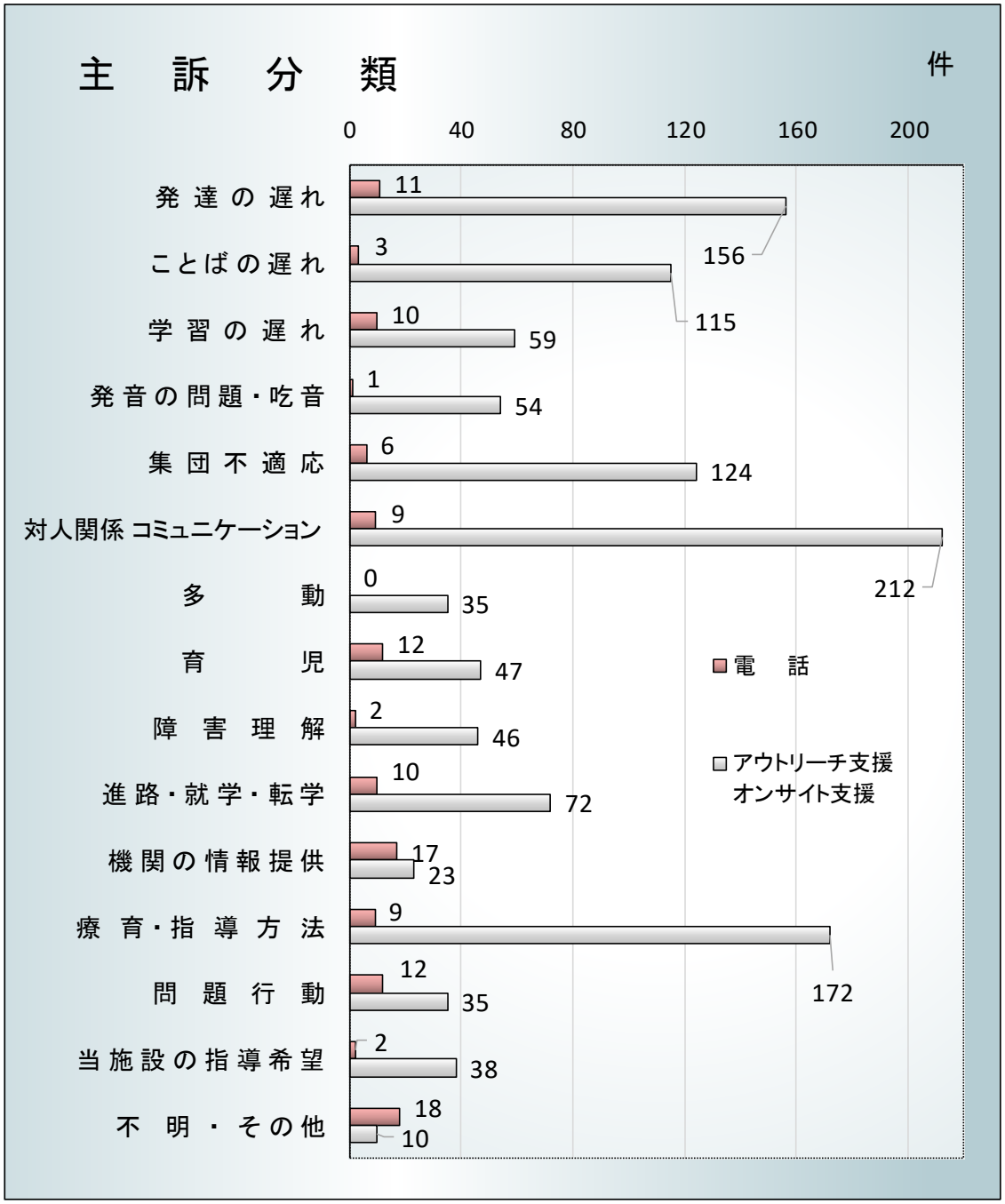
契　　機	電　話		アウトリーチ支援 オンサイト支援		計	
	件	%	件	%	件	%
知人または紹介されて	21	23.1	315	61.0	336	55.4
ホームページをみて	54	59.3	7	1.4	61	10.0
パンフレットを見て	3	3.3	1	0.2	4	0.7
本や資料を見て	3	3.3	0	0.0	3	0.5
附属特別支援学校から	0	0.0	23	4.5	23	3.8
教 員 か ら の 紹 介	4	4.4	162	31.4	166	27.3
不　　明	4	4.4	0	0.0	4	0.7
その他・含テレビ番組	2	2.2	8	1.5	10	1.6
計	91	100.0	516	100.0	607	100.0



相 談 の 契 機 （ 図 4 ）

4） 主 訴 分 類 （図５ 相談者からの重複相談件数 1320 件 ）

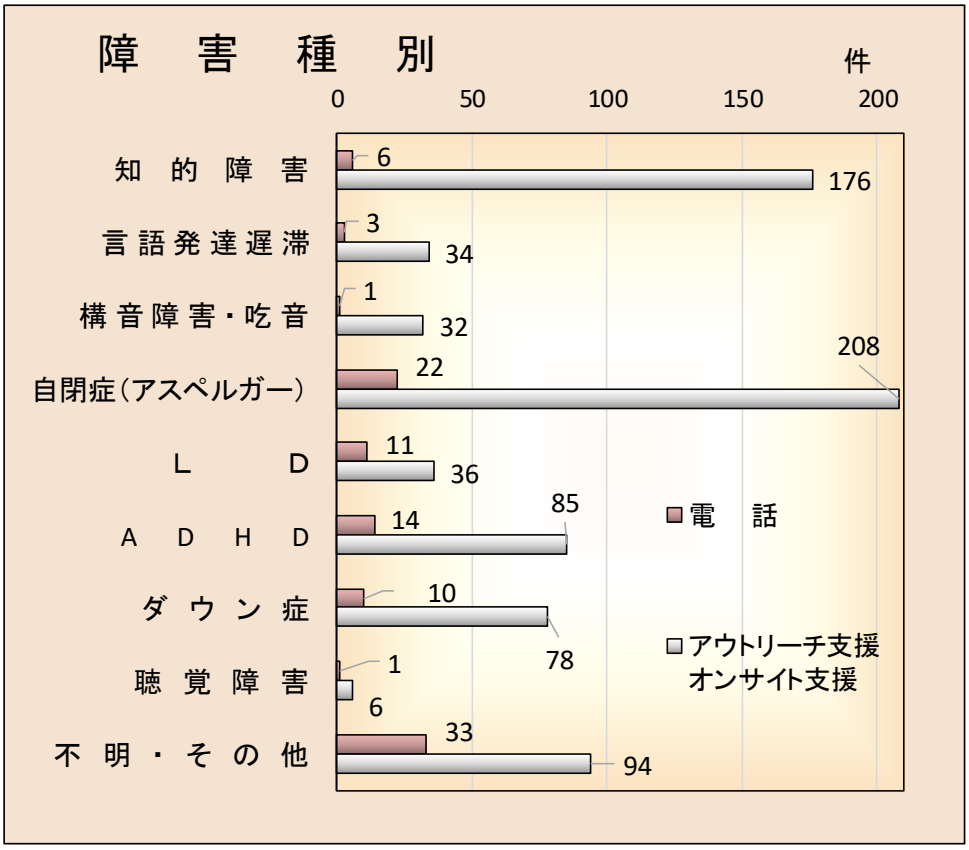
主訴分類	電話		アウトリーチ支援 オンサイト支援		計	
	件	%	件	%	件	%
発達の遅れ	11	12.1	156	30.2	167	27.5
ことばの遅れ	3	3.3	115	22.3	118	19.4
学習の遅れ	10	11.0	59	11.4	69	11.4
発音の問題・吃音	1	1.1	54	10.5	55	9.1
集団不適応	6	6.6	124	24.0	130	21.4
対人関係・コミュニケーション	9	9.9	212	41.1	221	36.4
多動	0	0.0	35	6.8	35	5.8
育児	12	13.2	47	9.1	59	9.7
障害理解	2	2.2	46	8.9	48	7.9
進路・就学・転学	10	11.0	72	14.0	82	13.5
機関の情報提供	17	18.7	23	4.5	40	6.6
療育・指導方法	9	9.9	172	33.3	181	29.8
問題行動	12	13.2	35	6.8	47	7.7
当施設の指導希望	2	2.2	38	7.4	40	6.6
不明・その他	18	19.8	10	1.9	28	4.6
計	122		1198		1320	



相談の主訴（図５重複あり）

５） 相談主訴の対象や内容の障害種別（ 図６ 重複あり 障害児・者850件 ）

対象や種別	電　話		アウトリーチ支援 オンサイト支援		計	
	件	%	件	%	件	%
知的障害	6	6.6	176	34.1	182	30.0
言語発達遅滞	3	3.3	34	6.6	37	6.1
構音障害・吃音	1	1.1	32	6.2	33	5.4
自閉症（アスペルガー）	22	24.2	208	40.3	230	37.9
L　D	11	12.1	36	7.0	47	7.7
A D H D	14	15.4	85	16.5	99	16.3
ダウン症	10	11.0	78	15.1	88	14.5
聴覚障害	1	1.1	6	1.2	7	1.2
不明・その他	33	36.3	94	18.2	127	20.9
計	101		749		850	



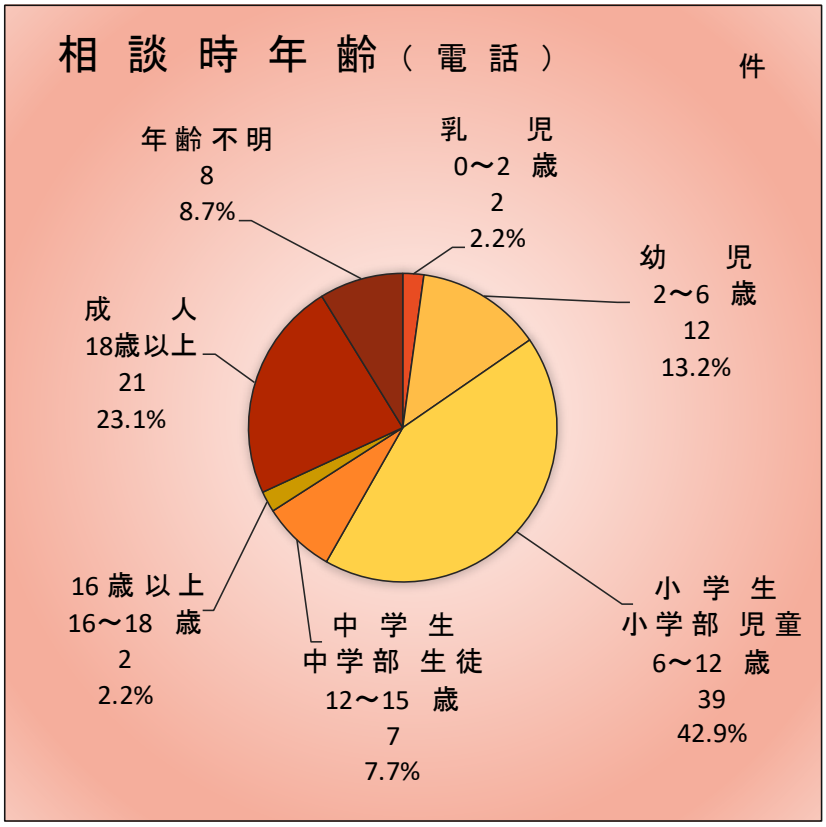
相談主訴の対象や内容の障害種別（ 図６ 重複あり ）

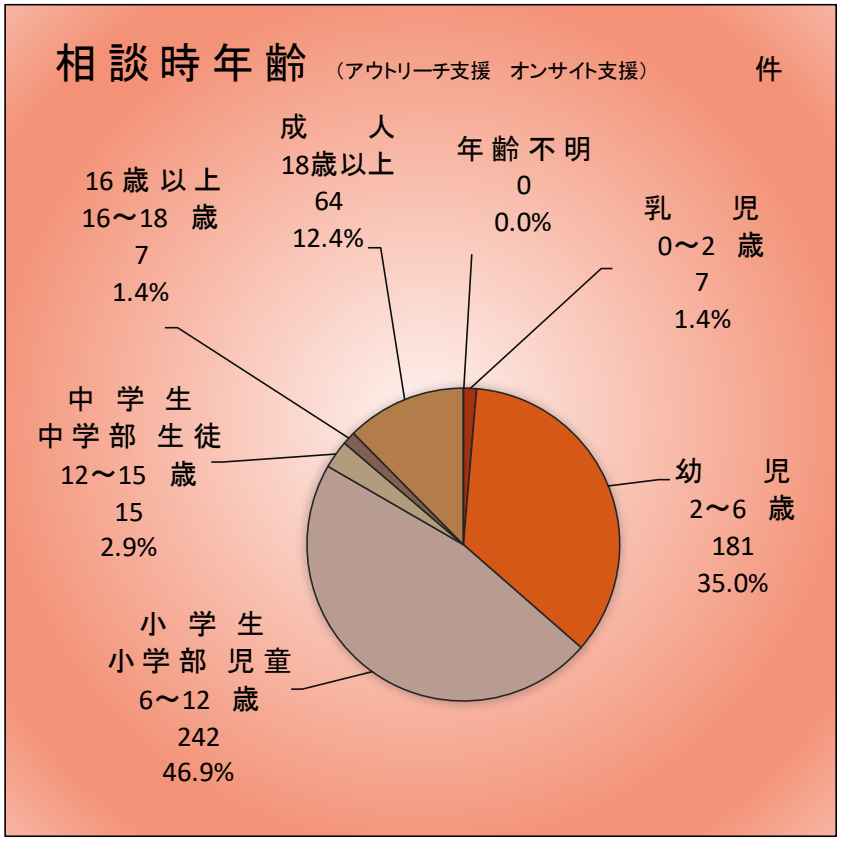
6）相談主訴の対象である障害児・者の年齢構成（図 7）

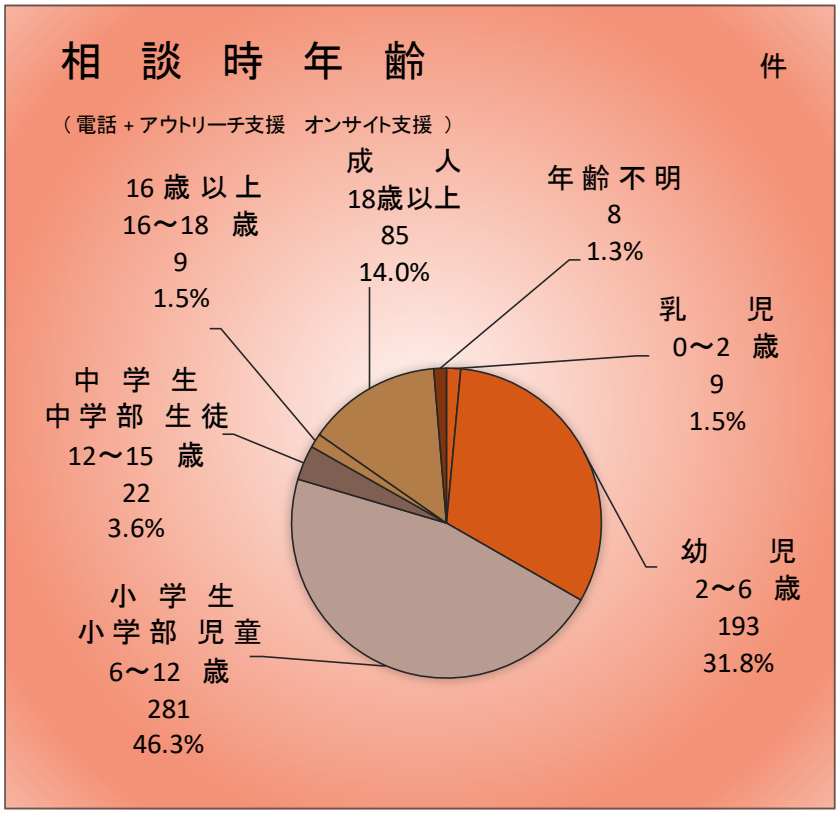
（ 単位 ： 件 ）

相談時年齢	電　話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
乳　　児　0～2 歳	2	7	9
幼　　児　2～6 歳	12	181	193
小学生 小学部 児童　6～12歳	39	242	281
中学生 中学部 生徒　12～15歳	7	15	22
16 歳 以上　16～18 歳	2	7	9
成 人 18 歳 以 上	21	64	85
年　齢　不　明	8	0	8
計	91	516	607

（ 電話相談に於いては、2016年度より、乳幼児期・学齢期迄を中心・対象とすることとした ）





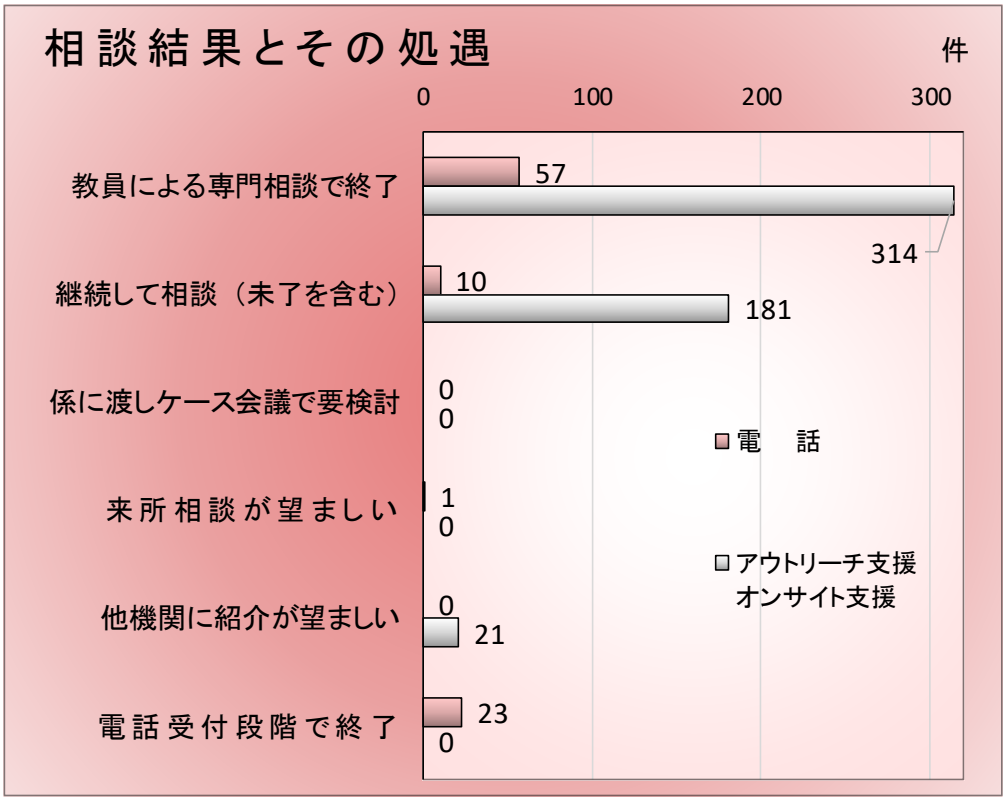


相談主訴の対象である障害児･者の年齢構成 （ 図 7 ）

7） 相 談 結 果 と そ の 処 遇　　（ 図 8　 607 件 ）

（ 単位 ： 件 ）

結果と処遇	電　話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
教員による専門相談で終了	57	314	371
継続して相談 （未了を含む）	10	181	191
係に渡しケース会議で要検討	0	0	0
来 所 相 談 が 望 ま し い	1	0	1
他機関に紹介が望ましい	0	21	21
電 話 受 付 段 階 で 終 了	23	0	23
計	91	516	607



相 談 結 果 と そ の 処 遇 （図 8 ）

以　　上